

生き生き井田川

2018年9月 井田川小学校区教育協議会
【連絡先】井田川小学校 TEL 82-2021

日頃は子どもたちの安全・安心にご尽力ご協力いただきありがとうございます。また、一学期は子どもたちのために、学校行事やクラブへのご協力やゲストティーチャーとしてのご指導、いろいろとありがとうございました。地域の方々との交流を通して子どもたちは学習をし、成長をしています。今後もオープンデーや生活科、総合的な学習の時間でもお世話になることと思います。そのときはよろしく願いいたします。

さて、7月に開かれた、第2回の協議会で出されたご意見をいくつか紹介します。

学校より

○地域の方々が井田っ子スマイル教室で、放課後に文化的な活動を実施してくださっている。また、金曜日の放課後や長期休暇に学習講座も開催してありがたい。

地域より

- 通学路が狭いところもあり、白線を飛び出さないように意識して歩いてほしい。また、カラー歩道をはみ出さずに歩いてほしい。
- 下校時の災害発生対処について、児童に行動方法を指導したり、避難場所を確認させたりしていくことが大切である。学校でも家庭でも話し合っていくべき。「防災マップ」作りに、子どもたちと一緒に歩いて協力したい。
- 高学年と低学年のつながりが弱く、あいさつもしていないところもある。学校でも学年間の関わりを増やしてほしい。また、家庭内でも挨拶する習慣を付けてほしい。

学校では・・・

1学期に、異学年間での活動を通して、異なる年代の子との交流を深めることを目的に1・6年、2・5年、3・4年のなかよし学年でなかよし集会を行いました。上級生が主体となって活動を運営して、異年齢の「仲間」としての関係を築くきっかけとなりました。



1・6年



2・5年



3・4年

8・3（はちさん）運動について

平成30年7月12日(木)

井田川小学校第2回教育協議会

6月26日に起きた富山市の交番襲撃、学校警備員射殺事件では、学校および登下校の安全確保について改めて問い直されることとなりました。

井田川小学校では、登下校時に地域・学校・保護者が連携して、子どもたちの安心安全の確保に努めてきました。それをさらに充実して推進するため、14年前に東京荒川区で始まり、全国的にも取り組みが広がりがつつある「83（はちさん）運動」に取り組み、子どもたちの登下校の安全に生かしていきたいと考えています。

83運動は、子どもの登下校の時間帯である午前8時および午後3時ごろ、外に出ていただき、大人が子どもを見守ろうとする運動です。買い物、犬の散歩、花の水やり、洗濯物を干したり取りこんだりするなどこの時間に行い、大人が子どもを見守ることを生活の一部にしようというものです。

この運動はいうまでもなく、学校、保護者、地域の連携なくしては成り立ちません。学校では今後、この運動をさらに推進していくために、子どもたちに登下校の安全についての指導をより充実させていきます。

また、「83運動」は子どもの登下校の安全確保が大きなねらいですが、子どもたちと地域の方とのコミュニケーションの場を広げる絶好の機会であるともとらえています。教育協議会でも、「子どもたちと地域の交流をもっと充実させたい。」「地区や通学班によっては挨拶が十分できていない。」ということが指摘されています。この運動を通じて、子どもたちに地域の一員であるという自覚を育てたいと願っています。

子どもたちにとって、安全で充実した日々が送れますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

